

平成 24 年度 国立吉備青少年自然の家教育事業

吉備の森ネイチャーウォーキング

1回目 平成 24 年 6 月 30 日 (土)

2回目 平成 24 年 9 月 1 日 (土)

1. 事業の目的(趣旨・ねらい)

吉備の森の自然を感じながら親子ウォーキングをすることで、吉備の森のすばらしさを体験するとともに、家族のきずなを深め、子育ての意識を高める。

2. 事業の概要

- (1) 日程 平成 24 年 6 月 30 日 (土) 1 回目
平成 24 年 9 月 1 日 (土) 2 回目
- (2) 主催 国立吉備青少年自然の家
- (3) 後援 岡山県教育委員会
吉備中央町教育委員会
- (4) 募集人員 家族 50 組
4 才～小学校低学年の子どもとその家族
- (5) 参加者 133 名 家族 39 組 (キャンセル 11 組)
95 名 家族 29 組 (キャンセル 13 組)
- (6) 企画・運営のポイント



「家族でウォーキング」(コース別)

親子でウォーキングをしながら、地図上にある様々な「チャレンジ」を親子で解きながら歩くという活動を立案した。長・中・短の 3 つのコースを設け、参加者たちの体力にあった選択ができるよう設定をした。

3. 活動の内容等

(1) 日程等

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
					受付	開 会 式	ネイチャー ウォーキング	昼食	クラフト	閉 会 式							

(2) 活動の状況

ネイチャーウォーキング 1 回目では、雨の中の実施となったが、子どもたちは普段体験できないということもあり、とても嬉しそうに歩いていた。

参加者の中には、「雨の中を歩くのは大変でしたが、貴重な経験ができた」「雨の中を歩くのが逆に楽しいようで、水たまりに入ったりして頑張って歩きました」という意見もあったが、全体的には雨天時の実施には否定的な意見が多かった。

ネイチャーウォーキング2回目では、ウォーキング中に自然観察をしたり、自分たちのペースでワークシートの「チャレンジ」を解いたりしながら完歩することができた。

ウォーキングの途中で様々な仕掛けをすることにより、参加者からは「あきることなく歩くことができた」という意見が多かった。

クラフト1回目では、写真立てを作成した。写真立てに入れる写真を家族ごとに撮り、時間内に配布できるように工夫した。写真立てには、自分たちがウォーキング中に採取してきた物などを装飾して完成することができた。

クラフト2回目では、森のペンダントを作成した。子どもたちは木っ端に、思い思いに絵を描いたり、装飾を施したりしていた。



「バッタ」を見つけたよ



「森のペンダント」ができあがったよ



ここ、すごかったよね！



「集中」して描かなくっちゃ

4. 成果・課題

(1) 成果

事業全体を通して、吉備の森の豊かさを満喫しながらウォーキングをすることで、森のすばらしさを見直してもらうことができた。また、親子一緒に「チャレンジ」やクラフトづくりをすることで親子でふれあったり、絆を深めたりすることができた。

ネイチャーウォーキングでは3つのコースを設定することにより、参加者の体力に応じた選択ができ、自分たちのペースで歩くことができた。

親子でワークシートの「チャレンジ」を解きながら進むことで、自然に注視したり、親子の対話が増えたりするなどの姿が見られた。

クラフトづくりでは、作業前に家族の写真を配ることでクラフトに使用でき、親子で活動を振り返る材料にもなった。



雨のウォーキングって楽しいなあ～



水たまりも気にしないよ！



私たちの作品、どうですか？



家族みんなで作ったよ

(2) 参加者の声

1回目

- 事業全体に対する満足度・・・93.9%
- 事業のプログラムに対する満足度・・・93.8%
- 事業の運営に関する満足度・・・84.4%
- 職員の指導、助言に関する満足度・・・87.9%

2回目

- 事業全体に対する満足度 100%
- 事業のプログラムに対する満足度 . . . 96.6%
- 事業の運営に関する満足度 100%
- 職員の指導、助言に関する満足度 . . . 100%

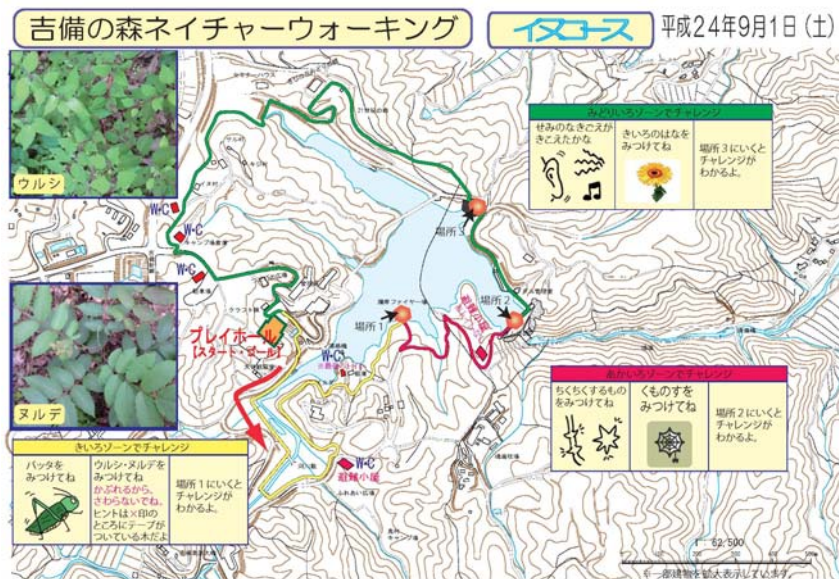
○参加者アンケート 自由記述より

- ・体は疲れたが、心は癒された。森や自然について親子で話せた。普段山道を歩くことがないのでよかった。準備がされていてありがたい。
- ・短いコースへの参加だったが、大人でも十分に疲れた。久々の運動だったが、満足感の方が多かったように思う。
- ・コースが分かれていたので、幼い子どもでも参加できてよかった。一年を通して実施してほしい。
- ・クイズ形式で進めるので、楽しみながらゴールを目指せた。花や虫等に目を向けることができてよかった。幼児対象のものが少ないので、よい経験ができた。

(3) 今後の課題等

- ・1回目のウォーキングは雨の中での実施となったが、参加者の雨に対する装備が今一つであったり、主催者側も雨の中決行するのを想定した準備が不十分だったりした。
- ・参加者には、各コースごとに地図を渡していたが、コース案内がうまくいわずに違う道を歩いている家族が多くあった。その結果、混乱をきたしてしまった。
- ・無線でのやり取りが混線してしまい、指示の伝わった場所と伝わっていない場所がでるなどした。

コース別マップ例（イヌコース）



担当：企画指導専門職 村上 聖一